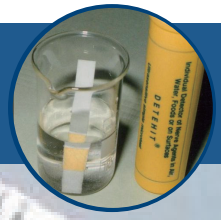
化学兵器防護製品

NSN 6665 16 000 7850

DETEHIT®

神経剤の検出ストリップ

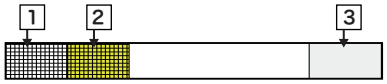


使い方動画

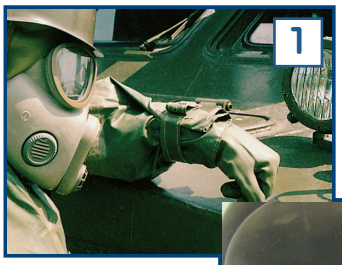
特徴

検出ストリップ DETEHIT® は、空気、水、食品、表面上の神経剤を高感度に検出します。

- 5分　最小の暴露時間
- 5分　液体、表面への暴露時間
- 2分　ガスの直接の暴露時間

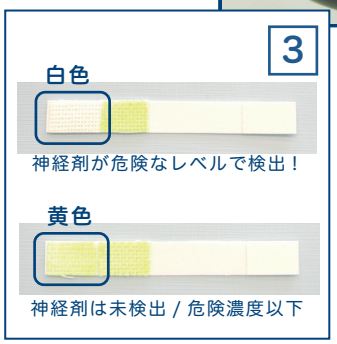
感度 20℃空気 mg/L 暴露時間＋ 検出時間 2 分	GB	$1x10^{-5}$	GP	$5x10^{-6}$
	GD	$8x10^{-6}$	GA	$8x10^{-5}$
	VX	$5x10^{-5}$	GF	$3x10^{-6}$
使用温度	-20℃～ +40℃（0℃以下の場合不凍液が必要）			
偽剤	PH2-3 の緩衝液または 50％濃度のメタノール			
構成	1: 固定化コリンエステラーゼを含む反応綿布 2: 検出時の色見本としての黄色の綿布 3: 色素原基質を含む紙 			
包装	アルミホイル密閉・ケースごとに 10 ストリップ内包			
保管条件	-40℃～ 40℃（60℃以上では 1 ヶ月以内）			
有効期限	5 年			

使い方



反応綿布の部分で
・表面を拭う
・液体に浸す
・空気中に放置する
など化学剤を
付着させます。

反応綿布（検出部）と色素源基剤を接触させて2分間待ちます。



反応綿布の部分の色で判定します。神経剤の濃度より黄色が変わります。

NCAGE: 0004G

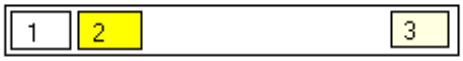
ORITEST Ltd
Čerčanská 640/30, 140 00 Prague 4, Czech Republic
Tel: +420 257 311 639
E-mail: oritest@oritest.cz
www.oritest.cz

ORITEST 正規販売店
たろうまる株式会社
http://www.Taroumaru.jp
〒920-8203 石川県金沢市鞍月5-177 AUBE2
076-201-8806 FAX 076-201-8624

神経ガス検出ストリップ DETEHIT

検出ストリップは、３つの部分から構成されています。

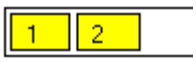
- [1]検出布(酵素を含んだ布)
- [2]比較布(黄色の布)
- [3]基質・指示薬を含浸させた指示薬紙



検出ストリップは防水金属箔で密封されており､20 シートが１袋として密封されています。

検出ストリップの使い方

- 検出布[1]と黄色の比較布[2]部分を水で湿らせます。
- 検出ストリップを大気中に置くか、２枚の布を水または水抽出物のサンプルに浸します。表面テストの場合は、２枚の布を湿らせてから表面に押し付けます。
- 指示薬[3]は、まだ濡らさないようにしてください。必要に応じてストリップを半分に千切って指示薬紙[3]の部分を切り離すことで濡らさないようにしてください。
- 検出布[1]を検出対象に暴露する最小時間は、液体および表面の場合には２分、気体・大気中の場合には５分です。この時間以上、暴露させてください。
- 最小の暴露時間が経過した後で、検出布[1]と指示薬紙[3]を付着して押しつけて２分間待ちます。
- 指示薬紙[3]をはがします。こちらは不要となります。
- 検出布[1]の色と、比較布[2]の見本色（黄色）を比べます。

安全 	検出布[1]が、黄色になった場合には化学剤が検出されなかったことを意味します。
危険	検出布[1]が、白色になった場合には化学剤が検出されており、防護マスクが必要です。

検出感度

0～40℃での検出ストリップの検出感度

神経剤	検出限界			
	空気中　(mg/m³)		水中 (mg/m3)	
	防露時間			
	2 分	20 分	5 分	30 分
タブン GA	0.08	0.001	60	0.2
サリン GB	0.01	0.0004	10	1
ソマン GD	0.008	0.0002	5	0.4
サイクロシン GF	0.003	0.0001	3	0.1
VX	0.05	0.0005	30	0.3